中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

中部教育局社会教育担当だより令和3年1月13日発行

1月の主な行事予定

19日(火):県地域コーディネータートライアル講座 13:30~〈まなびタウンとうはく→オンラインに変更予定〉

21日(木):社会教育主事講習B(2/18まで) 〈まなびタウンとうはく〉

中部ハイスクールフォーラム2020開催!

12月19日、中部地区の高校生と地域がつながる「中部ハイスクール フォーラム2020」が北栄町大栄農村環境改善センターにて開催されまし た。会場には総勢約150名が来場し、高校生による取組発表、パネル展示、 会場との意見交換が行われました。また、ライブ配信を行っていたことで、 より多くの方々にご覧いただけたことと思います。

6つの高校が地域課題の解決に向けた取組や地域創生を目的とした取組な どを発表しました。意見交換では、地域活動を行っている方々とのディス カッションや会場の中学生からの質問もあり、高校生と地域との新たな連携 につながる会となりました。



松浦 弘幸 会長 (東伯郡社会教育協議会)

高校生の発表を今後の町づ くりに活かしていきたい。

プレゼンテーション



倉吉農業高等学校 「水稲栽培におけるスマート

農業の実践報告」

就農者の高齢化や農作業の簡略化、 新規就農者への技術継承等、スマート農 業が解決案の一つとなる。



県内の一般乗合バス輸送人員は、減 少傾向となっている。地方でも地域交通 の活性化はできる!

倉吉北高等学校 「インターアクトクラブ」

社会奉仕と国際理解を活動の柱とし、 ボランティアやイベントを通して様々な 世代や立場の方と交流している。



倉吉総合産業高等学校

「商品開発で地域を元気に」

商品開発では、地元観光地のお土産 物のリサーチや販売者へのインタビュー など、地域とのつながりを大切にしてい



地域のリーダーを目指し、地域に貢献 できるよう、探究学習をとおして主体的 な学習習慣を身につける。



自らが課題を発見し、社会問題等を調 査する知的探究活動の一環で、県内東部

の企業や大学を訪問した。



足羽 英樹 教育次長 (鳥取県教育委員会)

講評

キーワードは、「動く、行動」。 今何が問題となり、自分たち とどうのように関わっている のかという「気づき」が大切。

現在もYouTubeライブ 配信から見ることができ ます!



ちゅうぶくん

~お年玉~









今年も自粛ムード
対から、お年玉も
自粛しちゃおうか





| うね。 | 今年は必要ないだろ | 不要不急の自粛で、



願いします。 今年もよろしくお 今にもよろしくお





高校生、ゲストコメンテーターとの意見交換のほか、参加中学生からも質問が多数あり、高校生の取組をとおした中部地区の未来につながるステキなフォーラムでした。



【あとがき】特別編3/5

3浪目は全てを諦めました。実家に帰る前に中型二輪の免許をとったので、家の仕事を手伝う以外は、バイクで走るか、地元の友達と遊ぶ毎日でした。親にも大学に行く気はないと宣言し、勉強もほとんどやりませんでした。ところが、高校時代の担任より声をかけていただき、はからずも第1回センター試験を受けることとなりました。高校時代のおかげか、予想外に点数がよかったのは驚きでした。合格発表は、バイクで確認に行ったついでに同じ大学に通う高校時代の友人と遊んでいたため、親へ合格を伝えたのは、発表から2日後でした。

つづく。

中部教育局 社会教育担当係長 德永正樹

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

